



放送室でマイクに向かう（後列左から長井優太くん、長久保拓仁くん、前列左から藤田恭佳さん、長井萌さん）

冬休み期間中の夕方四時に流れる防災無線の放送は毎年、村内の小学生がアナウンサーを務めています。今年、冬休みの「声」を担当したのは、青生野小六年の長井萌さん、長久保拓仁くん、長井優太くん、藤田恭佳さんです。十二月七日、役場放送室で声の録音を行った四人。感想を聞くと、「はつきり言えて良かった」「上手にできた」など笑顔で話してくれました。

6 NEWS

午後4時になりました！ 冬休みの「声」は青生野小の4人



作業に汗を流す学生ら

東京農業大学の第七十二回里山景観保全活動は、十一月二十六日、二十七日の二日間、村内で行われました。今回の活動には、学生三十二人が参加。初日は、葉貫地内で小林輝男さん（葉貫）に指導を受けながら、炭焼きに使うための木の伐採や炭焼きを体験しました。二日目は、「梅千本の里づくり」を目指している富田地区で住民と一緒に梅公園歩道のチップ敷き作業に汗を流しました。

4 NEWS

里山の作業を体験

東京農業大学・第72回里山景観保全活動

上…元気よくスタート
下…西野チームアンカーの目黒選手

村体育協会主催の「第二十二回鮫川村民駅伝競走大会」は十一月二十七日、渡瀬の田舎上地内をスタート、役場前をゴールとする十区間（二〇・九六キロ）のコースで行われました。大会には、地区体育協会単位の七チームが出席。レースは序盤から中野チームが独走。徐々にトップとの差を詰めていた西野チームが後半の九区で逆転。西野チームが三連覇を達成しました。

村体育協会主催の「第二十二回鮫川村民駅伝競走大会」は十一月二十七日、渡瀬の田舎上地内をスタート、役場前をゴールとする十区間（二〇・九六キロ）のコースで行われました。

成績は次のとおりです。

総合順位

①西野（1時間17分11秒）
②西山（1時間18分47秒）
③東石（1時間19分10秒）
④中野（1時間21分21秒）
⑤渡瀬（1時間23分29秒）
⑥富田（1時間30分53秒）
⑦青生野（1時間36分19秒）

▼区間賞（敬称略）

1区：岡部
2区：鈴木悟
3区：圓井恭輔（中野）
4区：湯座雅貴（中野）
5区：湯塗彩香（中野）
6区：須藤悠太（西野）
7区：坂本和也（西野）
8区：前田大樹（東石）
9区：青生野（目黒翔（西野））

1 NEWS

西野チームが三連覇 第22回鮫川村民駅伝競走大会

2 NEWS

歌や劇を元気に披露 こどもセンターお遊戯会



事故防止を呼びかける関係者

7 NEWS

年末年始を無事故で宿ノ入地内で交通安全テント村



岡部 賢吾くん
①赤坂西野字茅／②父・貴浩さん、母・晴美さん／③弟と一緒に歯みがきがんばりました。

江田 紗羽ちゃん
①赤坂西野字荻ノ沢／②父・和彦さん、母・夏美さん／③夜寝る前の歯みがきをがんばりました。



北條 佐弥ちゃん
①住所
②保護者
③むし歯にならなかったためにがんばったこと

交通安全協会鮫川支部と村交通安全対策協議会主催の「交通安全テント村」は、年末年始の交通事故防止県民総ぐみ運動前日の十二月九日、赤坂中野宿ノ入地内の交差点で繰り広げられました。テント村には交通関係者約三十人が参加。鮫川駐在所で出発式を行ったあと、通行するドライバーにチラシやティッシュを配り、年末年始の安全運転を呼びかけました。

5 NEWS

むし歯のない子は3人 11月29日実施の3歳児健診

受診児四人中三人でした（写真）。次回の3歳児健診は、二月二十一日（火）の予定です。



受賞した（前列左から）須藤さん、吉保さん、（右）佐藤校長、（後列左から）村人権擁護委員の水野きよ子さん、津田彰夫さん

第三十一回全国中学生人権作文コンテストは毎年行われているもので、鮫川中学校から九十点が応募。その中から須藤真夏さん（二年）が優秀作品に、吉保静華さん（三年）が白河人権擁護委員協議会奨励賞を受賞しました。また、多くの作品を出品した鮫川中学校（佐藤勝久校長）に学校感謝状が贈られました。

3 NEWS

第31回全国中学生人権作文コンテスト 優秀作品に須藤真夏さん、奨励賞に吉保静華さんが受賞



練習した成果を発表する園児

さめがわこどもセンターで二月三日、お遊戯会が開かれました。発表は、三歳児以上の園児九十人が元気に披露。「かちかち山」「くずかごおばけ」「ちいさなたねぎさん」「ももたろう」などの劇のほか、幼稚園児によるうたや合奏、得意技などが次々と披露されました。子どもたちは、練習した成果を保護者の前で元気に発表しました。

2 NEWS

歌や劇を元気に披露 こどもセンターお遊戯会

二月三日、お遊戯会が開かれました。発表は、三歳児以上の園児九十人が元気に披露。「かちかち山」「くずかごおばけ」「ちいさなたねぎさん」「ももたろう」などの劇のほか、幼稚園児によるうたや合奏、得意技などが次々と披露されました。子どもたちは、練習した成果を保護者の前で元気に発表しました。